

科目名 (科目番号)	臨床化学Ⅱ	教員名 當銘 良也	学科等	臨床検査	選択	履修年次	4
	(時間割参照)		曜日・時限等	時間割表参照		単位数	1
			授業形態	講義	オフィスアワー	水・3 B207研究室	
授業概要	臨床化学(生化学) は医学を理解する上で重要である。検査においては常に生化学が基本となる。1年次に履修した生化学、臨床化学検査学Ⅰ、臨地実習で体験した知識を統合的に整理し、疾患との関わりから臨床的意義を分析し理解する。						
目的・目標	目的:生化学および臨床化学Ⅰで学んだ知識を基に、脂質の構造、代謝、測定法を理解する。 目標:生化学および臨床化学Ⅰで学んだ知識を基に、脂質の構造、代謝、測定法を理解し説明できる。						
準備学習	毎回の授業について少なくとも1時間程度の予習・復習をすること。						
授業計画	回	授業項目	到達目標・学習内容				
	1	脂質の化学1	到達目標:脂肪酸、中性脂肪を理解して説明できる。 学習内容:脂肪酸、中性脂肪の種類、構造、働きを学習する。				
	2	脂質の化学2	到達目標:グリセリン脂質、スフィンゴ脂質、ステロイドを理解して説明できる。 学習内容:グリセリン脂質、スフィンゴ脂質、ステロイドの種類、構造、働きを学習する。				
	3	脂質の代謝1	到達目標:脂質の消化・吸収、脂肪酸の酸化分解を理解して説明できる。 学習内容:脂質の消化・吸収、脂肪酸の酸化分解を学習する。				
	4	脂質の代謝2	到達目標:脂肪酸の合成、コレステロールの代謝、血清リポタンパク質を理解して説明できる。 学習内容:脂肪酸の合成、コレステロールの代謝、血清リポタンパク質を学習する。				
	5	脂質とリポ蛋白	到達目標:脂質とリポ蛋白を理解して説明できる。 学習内容:脂質とリポ蛋白を学習する。				
	6	コレステロール	到達目標:コレステロールの化学、代謝、分析法を理解して説明できる。 学習内容:コレステロールの化学、代謝、分析法を学習する。				
	7	トリグリセライド	到達目標:トリグリセライドの化学、代謝、分析法を理解して説明できる 学習内容:トリグリセライドの化学、代謝、分析法を学習する。				
	8	その他の脂質	到達目標:リン脂質、遊離脂肪酸、過酸化脂質、エイコサノイド、ケトン体、胆汁酸の化学、代謝、分析法を理解して説明できる。 学習内容:リン脂質、遊離脂肪酸、過酸化脂質、エイコサノイド、ケトン体、胆汁酸の化学、代謝、分析法を学習する。				
成績評価の方法・基準	期末試験100% (対面・オンライン共通)						
教科書	最新臨床検査学講座 生化学 最新臨床検査学講座 臨床化学検査学 第2版	原論吉、岡村直道、大城聰 戸塚 実、奥村伸生、浦山 修ほか	医歯薬出版株式会社 医歯薬出版株式会社				
参考図書	新版 臨床化学 第3版 ポケットマスター臨床検査知識の整理 臨床化学	片山善章、栢森裕三、長村洋一編 芝 紀代子、栗原由利子、外園栄作著	講談社サイエンティフィク 医歯薬出版株式会社				
教員からのメッセージ	ただ暗記するだけではなく、これまでに学んだ生化学、臨床化学検査学Ⅰ、臨床化学実習および臨地実習の知識を統合的に理解することにより、応用力が培われます。病院の検査室で勤務した臨床検査技師がこの授業を担当します。オンライン授業に伴い授業計画に変更がある場合は、オンラインクラスで変更のシラバスを周知いたします。						